

わかりやすく、楽しく伝える沖縄県広報誌

沖縄県

美ら島 沖縄

ちゅらしまおきなわ

2024

8

vol.587

無料

読者
プレゼント

抽選で計10名様に!

詳細はP15をCHECK

特集
日本初の国立自然史博物館を沖縄に!





沖縄県はSDGsを推進します!

おきなわSDGs認証制度 《後編》

「おきなわSDGs認証」を受けるには?

「おきなわSDGs認証制度」の対象は、県内に本社、支店、営業所などの事業所を有し、県内において事業活動を行う企業、団体などになります。必要な様式などを県に提出し、審査に合格すれば「おきなわSDGsプラチナパートナー」として2年間認証されます。

「現在」と「未来」、2つの観点からの審査

認証の審査では「実績評価」と「主要評価」の2つの観点から認証の可否を判断しています。

「実績評価」は、「社会」、「環境」、「ガバナンス」など、5つに分類された24項目から21項目を選択し、それらの項目についての申請団体の現在の取組状況を評価するものです。

「主要評価」は、沖縄の抱える課題解決に向け、申請団体が2年間の認証期間に行う取組を目標値と併せて自ら設定し、その取組内容を評価するものです。

「実績評価」、「主要評価」の両方で一定の基準を満たした団体が認証を受けることができます。

認証団体に期待する役割

認証を受けた団体には、「主要評価」で申請した取組を着実に実施してもらうなど、自団体の取組を推進していただくとともに、「おきなわSDGsパートナー」をはじめとした県民の中心となり、SDGsの推進に取り組んでいただくことを期待しています。

認証制度について詳しくはこちら▼



おきなわSDGsプラットフォームホームページ

令和5年度に認証された企業・団体のSDGsの取組をご紹介します! 《後編》

認証を受けた企業・団体は、2年間の認証期間に沖縄の社会課題解決やSDGsの推進に向けさまざまな取組を行います。今回は《後編》として、認証を受けた企業・団体のうち6団体の取組の一部をご紹介します。

認証企業取組一覧

企業名/主な取組	現状	2年後の目標
沖縄ツーリスト株式会社		
デジタルDMOサービスによる地域主導型観光推進(契約事業者数)	36事業者	500事業者
SDGsパスポート運動の推進(①導入高校、②導入市町村)	①19校、②3自治体	①35校、②6自治体
脱炭素観光の推進(レンタカーEV車比率)	0.5%	10%
株式会社沖縄海邦銀行		
「みどりの運動」の推進(緑化推進イベント年間参加人数)	580人	2,000人
金融経済教育の推進(アプリ累計ダウンロード数)	6,259件	7,300件
地域貢献活動の推進(役職員の活動参加人数)	データなし	1,600人
株式会社大成ホーム		
県内企業との取引推進(取引企業のうち県内企業の割合)	90%	100%
女性のキャリア開発(取締役員のうち女性の割合)	0%	10%
ZEHの普及促進(当社が関わる案件のZEH普及率)	1%	10%
株式会社青い海		
塩の生産拡大(出荷量)	5,900t	6,080t
従業員の賃上げ推進(全体平均賃上げ率)	1.4%	8%
製造工程の変更による脱炭素の推進(CO ₂ 排出量)	5,900t	5,150t
大同火災海上保険株式会社		
インバウンド旅行者向け保険の普及(補償対象旅行者数)	5,000人/年	10万人/年
「事業継続力強化計画認定制度」の普及支援(認定取得企業数)	0企業	のべ5企業
WEB証券の普及促進(自動車保険でのWEB証券率)	0.5%	10%
株式会社 okicom		
琉球紅型の普及促進(ライセンス事業案件数)	3件	15件
学生向け、IT領域を活用したSDGsに関する講話の提供(講話回数)	0回	10回
バガスを活用したかりゆしウェアのシェアリング普及	150着	3,000着



おきなわSDGs認証会員ロゴマーク

「おきなわSDGsアクションプラン」とは

沖縄らしいSDGsを推進していくための基本理念や優先課題(①~②)などに対応した具体的なアクション、モニタリングの指標などをまとめたものです。



←全文を読めます



認証企業の取組についてはこちら▼



問い合わせ 企画調整課 電話: 098-866-2026 FAX: 098-866-2351



沖繩平和賞

「沖繩のこころ」を世界へ
~ 支援募金へご協力をお願いします ~



こころは
こちらへ

6月 10

表敬 沖縄グローバルアンバサダー Awich氏

6月10日、県出身の歌手Awich(エーウィッチ)氏が、沖縄の魅力を広く国内外に発信することなどを目的に、沖縄観光コンベンションビューローが創設した「沖縄グローバルアンバサダー」に任命されたことを受け、玉城知事を表敬訪問しました。

Awich氏は自身の活動や「沖縄で培われる生命力をもっと世界に伝えたい」というアンバサダーとしての意気込みを述べました。

玉城知事は「沖縄を代表するグローバルアンバサダーとしての活躍に期待します」とAwich氏を激励しました。



表敬訪問したAwich氏と玉城知事

6月 20

デフバレーボール世界選手権2024 沖縄豊見城大会開会式

糸満市で「デフバレーボール世界選手権2024沖縄豊見城大会開会式」が行われ、玉城知事が出席しました。

デフバレーボールは、聴覚障害を持った方のバレーボール競技で、本大会には、欧米、アジアから男女合わせて、7か国12チームが出場しました。

玉城知事は来賓あいさつで、「本大会を通して、聴覚障害者スポーツへの理解を深め、さまざまな人々の能力が発揮される共生社会の実現に寄与するものと期待しています」と述べました。



玉城知事の来賓あいさつ



開会式の様子

6月 18

沖縄こどもの未来県民会議 令和6年度総会

玉城知事が会長を務める沖縄こどもの未来県民会議は、令和6年度総会を開催しました。県民会議では、沖縄県のこどもの貧困が深刻な状況を踏まえ、県内各界の115団体が結集してこどもの貧困解消に向けて取り組んでいます。

総会では、継続的かつ多額の寄付などをいただいた団体などへ感謝状を贈呈したほか、県民会議が実施する「県外大学等進学サポート事業」の利用者から寄せられた感謝の声や、各団体の活動状況が報告されるなど、県民運動を進める関係機関の連携が確認されました。



感謝状贈呈団体の皆さまと玉城知事

6月 23

令和6年沖縄全戦没者追悼式

県では、沖縄戦で犠牲となった戦没者の^{たま}み霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を願う「沖縄のこころ」を発信するため、糸満市摩文仁の平和祈念公園で「令和6年沖縄全戦没者追悼式」を開催しました。

式典には、来賓の岸田内閣総理大臣、額賀衆議院議長、尾辻参議院議長のほか、県内外から遺族関係者など、約4,500人が参列しました。

※詳しくは、9ページ「県の動き1」をご覧ください



玉城知事による平和宣言



平和宣言の全文▲

8 2024 AUGUST

美ら島 沖縄

vol.587
ちゅうしま おきなわ

- 02 沖縄県はSDGsを推進します!
おきなわSDGs認証制度《後編》
- 03 県政フラッシュ
- 04 特集:日本初の国立自然史博物館を沖縄に!
- 06 沖縄産業クロニクル [建設編]
- 08 今こそ取り戻そう!健康長寿おきなわ
大切な命を守るために、定期的にかん検診を受けよう!
- 09 県の動き1 令和6年沖縄全戦没者追悼式
県の動き2 少年の非行・犯罪被害を防ごう!
- 10 てくてくわがまちさんぽ [与那原町]
- 11 県の動き3 保育士になりたいあなたをサポートします!
- 12 情報ひろば
- 14 県の動き4 辺野古新基地建設問題をチムグルで考えよう!デニー知事トークキャラバン
- 15 読者プレゼント・広報課から8月のお知らせ・読者の声

沖縄の人口・世帯の動き
2024年6月1日現在

146万6,705人
総人口 ※前月比348人増加

64万8,771世帯
世帯数 ※前月比951世帯増加

沖縄県庁広報課
公式LINE
@okinawa-government



沖縄県庁広報課
公式X(旧Twitter)
@okinawa_pref



今月の表紙

「伊良部島 佐和田の浜」
撮影:森山卓

燃えるような太陽に照らされて影を落とす無数の岩がとても幻想的な佐和田の浜。「日本の渚100選」にも選ばれています。



本号の電子Book版とバックナンバーはホームページでご覧いただけます。

[美ら島沖縄の設置場所] [美ら島沖縄]

県内コンビニ、モノレール各駅等で無料配布しています。また、公共機関や銀行、病院など多くの方が利用する施設でもご覧いただけます。新規設置施設も受け付けていますので、関心のある方は広報課までご連絡ください。なお、全世界向けの戸別配布は致しかねます。ご了承ください。



平和を希求する

「沖縄のこころ」を世界へ
~ 支援募金へご協力をお願いします ~



日本初の 国立自然史博物館を沖縄に！

県では、国立自然史博物館を沖縄に設立・誘致するため、国への働きかけやシンポジウムなどの取り組みを行っています。

自然史とは

「自然史」とは何か、ご存じでしょうか？自然史(Natural History)「博物学」ともいう。)とは、生物や海、山、土、岩など、私たちを取り囲む、全てのものの姿とその歴史のことです。自然史研究とは、自然そのものを観察し、分類し、解き明かしていく、基礎研究の学問です。

自然史博物館とは

自然史博物館は、自然史に特化した博物館で、①自然史標本の収集・整理・保管、②自然史標本に基づく自然史科学の研究、③研究成果を活用した展示・教育普及という、3つの役割を持つ施設です。

世界には、大英自然史博物館、フランス国立自然史博物館、アメリカ

国立自然史博物館など膨大な標本数を保有する自然史博物館があります。一方で、東アジア・東南アジア地域は、多様な自然に恵まれながら、欧米と並ぶ国立の自然史博物館がありません。

国立自然史博物館って？

学界では、60年以上前から、国立の自然史博物館が必要である、との声があがっています。東日本震災により大事な標本が喪失してしまふなど、我が国の自然史科学研究体制の脆弱性が指摘されたことから、国立自然史博物館の設立が急務となっています。

地球環境は、過去数十年における人口爆発や急速な工業化により、気候変動、生物多様性の損失などにつ

いて、すでに限界を超えているとも言われています。こうした問題に対して、自然環境の保全・再生や災害メカニズムの解明、新たな資源の発見、生物の形態などを模倣した技術開発(バイオミメティクス)につながるなどの観点から、国立自然史博物館の設立は、持続可能な未来を切り開く力となることが期待されています。

なぜ沖縄に？

国立自然史博物館は、次の4つの理由により、沖縄が最適地であるとされています。

1 豊かな生物多様性

沖縄は、世界自然遺産に登録された生物多様性の豊かな地域であることから、自然史科学の調査研究を行う上で立地的に優れています。

2 地理的環境とネットワークの優位性

沖縄は、東アジアや東南アジアに

バイオミメティクスの可能性

地球上の生き物たちが、長い進化の過程で獲得したスゴ技が、我々の暮らしに役立つ技術となっているものがたくさんあります。

ゴボウの突っつ動物の毛にくっつくなあ

マジックテープに！

蚊に刺されてもきづかないなあ

痛くない注射針に！

ハスの葉には泥がくっつかないなあ

水をはじく傘に！

ほかにもまだまだあるんです。自然史研究が進めば、まだ知られていない生き物たちのスゴ技が解明され、誰かを救うかも！





隣接し、国内外の主要都市へも飛行機で数時間の圏内にあることから、アクセシビリティが高く、さらに、生物相に類似性があるため共同研究を推進しやすい環境であり、自然史研究の拠点としてネットワーク形成の点からも優位性があります。

3 災害時におけるバックアップ機能としての優位性
沖縄は、本土から遠く離れている

ため、本土で地震などの大規模災害が発生した際の、大事な自然史標本などのバックアップ機能に優れています。

4 情報発信拠点としての優位性
国立自然史博物館は、研究成果を活用した展示などにより、多くの人々に自然史に関する教育・普及を行うことが大きな役割となっていますが、毎年、多くの観光客が訪れる沖縄は、

情報発信拠点としても優位性があります。

沖縄に設置されるメリット
国立自然史博物館が沖縄に設置されることで、生物多様性の豊かさや重要性が多くの人に発信され自然環境の保全に資するとともに、子どもたちの自然史科学に対する関心を高め、学力向上につながることを期待

されます。さらに、沖縄観光の魅力を高め、県経済への波及効果などが期待されます。

日本初の国立自然史博物館を沖縄に設立・誘致する活動について、ご理解いただけますようお願いいたします！



県のイベントなども紹介！

■企画展(常設展)

沖縄美ら海水族館イベントホール
（令和7年3月21日（金）

■企画展(巡回展)

名護博物館ロビー
8月13日（火）～28日（水）
※9月以降の巡回展情報は、SNSなどでご確認ください。

■シンポジウム

沖縄市民会館
11月10日（日）
※詳細は、決まり次第SNSなどで発信します。

■SNSなど



問い合わせ 自然保護課 電話：098-866-2243 FAX：098-866-2855

第4回 建設編



産業の歴史をひもとく年代記 沖縄産業 クロニクル

県民の暮らしに密接に関わる
さまざまな産業はどう始まった？
その変遷と展望を紹介します。

監修・山内昌斗(専修大学経営学部教授)



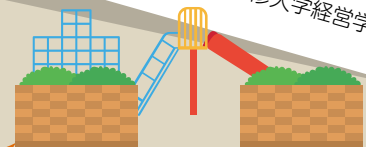
沖縄経済を牽引する建設業

戦前、沖縄の建設業界で活躍したのが大宜味大工(うじみ ぜーく)。農地に乏しい大宜味村の人々は、出稼ぎの大工として県内各地の建設に携わりました。仕事が早く、仕上がりが丁寧で工事費用が安い大宜見大工は人々から高い評価を得ました。やがて1920年頃から建設関連企業が次々と設立されるなど、業界の動きが活発化。しかし、太平洋戦争が勃発すると軍関連工事が増加。戦後は米国施政権下で米軍基地の建設が進み、沖縄のみならず国内外の企業が基地建設に参加しました。

一方で、戦後復興にあわせて民間住宅の建築も増えました。破壊された戦車や艦船、戦闘機などの鉄くずを、住宅用鉄筋に作り変えたのが県内唯一の製鉄メーカー「拓南製鉄」。沖縄戦で人々の命を奪った鉄を、今度は台風被害から人々の生命や財産を守る鉄へ変えることを試みまして、沖縄では鉄筋コンクリート造住宅が普及し、台風に強い

街づくりが進められました。本土復帰後は、本土との格差是正を目指した大規模な公共投資が日本政府によって行われ、道路や空港・港湾、ダム、学校などが建設されました。当初、国が策定していた沖縄振興開発計画は、2012年の沖縄21世紀ビジョン基本計画から県が主体

となり国がこれを支援する仕組みが導入され、より一層沖縄の特性に合った施策の主体的な展開が可能となりました。建物や社会インフラの整備・維持に携わる建設業は、経済規模・雇用数などにおいて沖縄の主要産業となり、私たちの暮らしに深く関わっています。



戦後、スクラップブーム到来

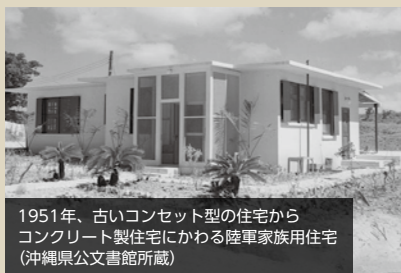


戦後、鉄くずは高値がつくこともあり、スクラップブームが起こった(那覇市歴史博物館提供)



集められた鉄くずは再利用され、新たな建築物の原料にされた(那覇市歴史博物館提供)

戦後、住宅の建設ラッシュ



1951年、古いコンセット型の住宅からコンクリート製住宅にかわる陸軍家族用住宅(沖縄県公文書館所蔵)



1959年、那覇市若狭 市営住宅建設現場(沖縄県公文書館所蔵)



たくさんのビルが建ち並ぶ那覇市久茂地周辺

大型公共物が次々と!



2015年に開通した宮古島と伊良部島をつなぐ伊良部大橋(沖縄県宮古土木事務所提供)



平和を希求する

「沖縄のこころ」を世界へ
～ 支援募金へご協力をお願いします ～



詳しくはこちらは

沖縄建設年表

昭和

- 1933年 小禄海軍飛行場が完成
- 1954年 那覇民間空港用ターミナルビルが供用開始
- 1965年 ガーブ川改修工事が完了
- 1972年 沖縄振興開発計画を決定
- 1974年 福地ダムが完成
- 1976年 海洋博公園が開園
- 1987年 於茂登トンネルが開通
沖縄自動車道が全線開通

平成

- 1990年 沖縄県本庁舎行政棟が完成
- 1995年 倉敷ダムが完成
- 2002年 ニライカナイ橋が開通
- 2011年 那覇うみそらトンネルが開通
- 2012年 沖縄21世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画）を策定
- 2013年 新石垣空港が供用開始
- 2015年 伊良部大橋が開通

令和

- 2020年 那覇空港第2滑走路が供用開始
- 2021年 名護東道路が全線開通
- 2022年 新・沖縄21世紀ビジョン基本計画（沖縄振興計画）を策定

注目トピックス

TOPICS

3

建設業がリードしてきた沖縄経済

大城組の大城鎌吉氏、國場組の國場幸太郎氏、大東製糖（および琉球セメント）の宮城仁四郎氏そしてオリオンビールの具志堅宗精氏。彼らは沖縄経済四天王と呼ばれ、沖縄経済に大きな影響を与えました。具志堅氏を除き、彼らは建設および建設資材事業を基盤に事業の多角化を進め、企業グループを形成しました。建設業界は沖縄経済の中心的な存在となりました。

沖縄経済の中核！
建設業

鉄筋
コンクリートの
建物がたくさん！



2 ビルも家屋も木造がほぼ見当たらない那覇の街並み

鉄筋コンクリート造住宅で台風・シロアリに強い島へ

全国の新築一戸建住宅（戸数）の約88%が木造であり、鉄筋コンクリート造は約0.7%*。ところが、沖縄での鉄筋コンクリート造の割合は約54%です。約85%を超えていたかつての数字からは低下しているものの、鉄筋コンクリート造住宅が多い沖縄の街並みは全国的にも珍しいものとなっています。

*国土交通省「建築着工統計調査」（R5年度）より



県内で
現存最古！

1 県内にある最初期の鉄筋コンクリート造建築で現存最古のもの

機能と造形美が融合！大宜味村役場旧庁舎

山林地帯である大宜味村の人々は、木材・薪炭運搬用の船の製造や、しし垣構築の経験を活かし出稼ぎ大工として活躍。1925年に建てられた大宜味村役場旧庁舎は現存する県内最古のコンクリート造建築物として知られており、勤勉で研究熱心な大宜見大工の技術力の高さを現在に伝えます。

建設業界における技術革新

建設資材の高騰、人手不足、技術者の高齢化、自然環境への負荷など、建設業界はさまざまな課題に直面しています。こうしたなか、建設用3Dプリンティング技術を用いて、建築物を造る試みがなされています。これはコンピューターに入力された3次元データを元に、特殊なモルタルをノズルから吐出して立体構造物を作り出すもので、実際に住宅や倉庫、擁壁などが造られています。近い将来、この技術で造られた住宅に暮らす日が来るかもしれません。



大切な命を守るために、 定期的にがん検診を受けよう!



40歳からは毎年大腸がん検診があります! 検便で!!

日本人の死因の第1位は、がん(悪性新生物)で、胃・大腸・肺・乳房・子宮頸の各がんは、死亡数の多いがんで、県民の死因の第1位もがんです。県総死亡者(2022年)15,054人中3,462人(23.0%)が、がんで亡くなっています。特に、「大腸がん」は罹患数・死亡数ともに上位です。40歳からは大腸がん検診を毎年受診しましょう。

県内死亡順位の高いがん(2022年) (単位:人)

	1位	2位	3位	4位以下	計	男女合計
男性	肺 470	大腸 312	胃 160	その他 1,063	2,005	3,462
女性	大腸 223	乳房 172	肺 151	その他 911	1,457	

出典: 2022年厚生労働省人口動態統計(県集計)

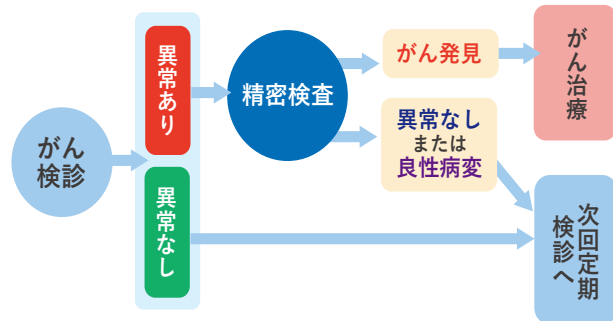
がん検診を定期的に受診しましょう!

国は死亡数の多い5つのがん検診を推奨しています。早期発見のため、国が推奨するがん検診を定期的に受けることが重要です。

種類	対象者	受診間隔	検査項目
大腸がん検診	40歳以上	年1回	便潜血検査(検便)
胃がん検診	50歳以上 ※当分の間、胃部エックス線検査については40歳以上に対し実施可	2年に1回 ※当分の間、胃部エックス線検査は年1回実施可	胃X線(バリウム)検査 ^{※1} または胃カメラ
肺がん検診	40歳以上	年1回	胸部レントゲン検査および喀痰細胞診 ^{※2}
乳がん検診	40歳以上	2年に1回	マンモグラフィ検査
子宮頸がん検診	20歳以上	2年に1回	子宮頸部の細胞診
	30歳以上	5年に1回 ※罹患リスク高い者は1年後受診	HPV検査単独法 ※実施体制が整った市町村で選択可能

※1 当分の間40歳以上、年1回実施も可
※2 50歳以上で喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方が対象

がん検診の基本的な流れ



がん検診を受けるには?

お住まいの市町村でがん検診を実施していますので、各市町村のがん検診窓口へお問い合わせください(右記QRコード参照)。



(職場検診でがん検診を実施している場合は、職場の検診を受けてください。)

がん検診の効果は精密検査まで受けてこそ!

検診後、「要精密検査」と判定された場合、早期発見のチャンスを逃さず、必ず適切な精密検査[※]を受けてください。

がん検診の結果を持参すれば、保険適用で受けることができます。

県では、がん検診の精密検査について一定の条件を満たす医療機関を「沖縄県がん検診精密検査協力医療機関」として公表しています。詳しくは右記QRコードをご覧ください。



※例えば、大腸がん検診では「便潜血検査(検便)」を行いますが、検診で一度でも陽性になった場合は、検便ではなく、精密検査(大腸内視鏡検査等)を受けることが大切です。

問い合わせ 健康長寿課 電話: 098-866-2209 FAX: 098-866-2289

広告